2017 年 7 月 22 日（土）オープンキャパス 開催報告

○タイムスケジュール

森林科学科	学科ガイダンス ※①は指定席券が必要です。	① 9:30 ～ 10:20 ② 10:50 ～ 11:40 ③ 12:40 ～ 13:30	稲盛記念会館 2 階 ① 204 講義室 ② 205 講義室 ③ 204 講義室	学科紹介、在学生メッセージ（各学科ガイダンス後に、ビデオ放映、研究室ツアー・学科展示の紹介を２０分程度行います。）
	模擬授業 平山貴美子 講師	① 10:50 ～ 11:40	稲盛記念会館 2 階 204 講義室	「都市近郊林におけるドングリの散布とその後の運命」 我が国の都市近郊に広がる森林は、かつては人間による燃料や肥料の採取が継続的に行われていたが、燃料革命以降、その関わりは失われ放置されている。これにより植生遷移が進行し、西日本においては主にアカマツやコナラといった陽生の樹木が優占する森林から、常緑のシイ・カシが優占する森林へと変化している。コナラやシイ・カシ類といった樹木は、すべてブナ科の樹木であり、秋にドングリをつける。森林の変化は、このドングリが運ばれ、芽生え、成長していくことによっておこっている。それでは、どのようにドングリが運ばれているのだろうか？そしてそのドングリ達の運命は？私と学生達がこれまで京都の都市近郊林で調べて分かってきたことを紹介したい。キーワードは「生き物のつながり」
	模擬授業 田中和博 教授	② 12:10 ～ 13:00	稲盛記念会館 2 階 205 講義室	「航空レーザー測量やＧＩＳ（地理情報システム）を活用した精密森林管理」 森林科学の分野においても、航空レーザー測量や地上レーザー測量、リモートセンシングやＧＩＳ（地理情報システム）などの高度情報技術が活用され、１本１本の樹木を対象とする精密森林管理が現実のものになりつつある。京都府立大学森林科学科は、近畿中国森林管理局と共同で、これらの最先端の森林モニタリング技術を応用した研究に取り組んでいる。また、これらのビッグデータを解析して地域森林計画を作成している。
	模擬授業 川田俊成 教授	③ 14:00 ～ 14:50	稲盛記念会館 2 階 204 講義室	「木は " お砂糖 " から出来ている？」 木を構成する成分は約 7 割が糖質です。木の糖質は " お砂糖（ショ糖）" とは違うものですが、光合成で作ったブドウ糖（グルコース）を巧みに利用している点は同じです。木は、このブドウ糖（グルコース）をレンガのように組み合わせてセルロースと云う多糖を作り、風雨に耐える立派な " おうち " の材料にします。でも、組み合わせ方が違うと水に溶けるデンプンになってしまいます。模擬講義では、組み合わせ方の違いについて解説します。
	学科アラカルト	10:30 ～ 16:00	３号館３階会議室	学科展示と入試相談
		① 11:50 ～ 12:40 ② 13:10 ～ 14:00 ③ 15:00 ～ 15:50	稲盛記念会館 2 階 ① 204 講義室集合 ② 205 講義室集合 ③ 204 講義室集合	研究室ツアー （３号館３階、６号館２階、学内テント（演習林の紹介））
		7 月 23 日（日）に演習林野外セミナーを大野演習林において実施します。詳しくは森林科学科または附属演習林のホームページをご覧ください。		

ガイダンス

模擬講義

演習林森なかまテント

学科展示 1

学科展示 2

学科受付